

今月の表紙

図書情報館利用巡回バスは、夏休み期間中の平日に、なかなか図書情報館に来ることが難しい市内の遠方の小学生を無料で送迎するバスです。

合併により、今年を対象を17小学校に拡げ、希望した子どもたちを乗せて6日間の日程で運行しました。

遊びに来ていた子どもたちは、図書情報館で実施している、おはなし（読み聞かせ）会や映画会に参加したり、館内で読書やビデオを鑑賞し、持ってきたお弁当を食べながら一日を過ごしました。

プールや遊園地などで賑やかに過ごす夏休みもいいですが、たまには静かで涼しい図書館で一日を過ごすのも良いものです。

常陸大宮済生会病院 建設状況カメラ —平成17年8月2日現在—



●病院ホームページもご覧ください。
アドレス <http://www.ho-saisei.jp>

広報 常陸大宮 8月 第11号

発行日 平成17年8月15日

編集・発行

常陸大宮市総務部情報政策課

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

☎ 0295(52) 1111 ☎ 0295(53) 6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

□広報常陸大宮は、ホームページでも
ご覧になれます。

陶器作りに挑戦!!

7月2日、陶芸工房（山方地内）において「少年教室」が行われました。当日は、山方地域内の小学5年生28人が参加し、陶芸にチャレンジしました。

講師の先生の指導のもと、子どもたちは悪戦苦闘しながらも、手ろくろを使ってさまざまな形の陶器を作りました。当日は「てびねり」まででしたが、釜に入れてどのような作品が完成するか、今からとても楽しみです。



これからの常陸大宮市は…

7月9日、常陸大宮市と茨城大学人文学部との地域連携事業の一環として、「新生常陸大宮市のこれからのまちづくり」をテーマにしたシンポジウムが、緒川総合センターで開催されました。

シンポジウムには、茨城大学人文学部教授と市内各界代表者10人がパネリストとして出席されました。

茨城大学人文学部教授鎌田彰仁先生の進行により、教授やパネリストから、町村合併の経過や今後のまちづくりにおける可能性と課題についての様々な意見が発表され、活発な議論が交わされました。時には会場から発表された意見に対して拍手が送られるなど、会場が一体となるシンポジウムとなりました。



常陸大宮市の人口（7月1日現在・推計常住者）

総人口47,778人（男23,273人、女24,505人）
世帯数16,230世帯



古紙配合率100%再生紙を使用しています